

# 未来に向けた笠間市づくり 令和7年度予算を審査しました

**一般会計合計 352億8,000万円**  
(令和6年度 340億6,000万円)

前年度比 **3.6% UP**

今期定例会に、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた、令和7年度予算が市長から提案されました。はじめに、予算の主な使い道についてお知らせいたします。

特別会計・企業会計の令和7年度会計別予算の状況 (千円)

会計名		予算額	会計名		予算額
特別会計	国民健康保険特別会計	7,469,000	企業会計	病院事業会計	1,111,811
	後期高齢者医療特別会計	1,213,000		水道事業会計	3,064,566
	介護保険特別会計	7,992,000		工業用水道事業会計	30,273
	介護サービス事業特別会計	18,000		下水道事業会計	4,079,117
				一般会計も含めた予算合計	60,257,767

【参考】令和6年度当初予算合計 59,391,937

## 重要事務事業2025 7分野の主な事業

### 第1章 都市基盤

- 幹線・生活道路の整備 1,110,938千円
- 強靱なライフラインの整備 912,825千円



### 第2章 生活環境

- 消防・救急体制の強靱化 77,763千円
- 資源循環型地域づくりの促進 724,287千円



### 第3章 健康・福祉

- 課題を抱える方への支援体制の連携強化・拡充 131,722千円
- 幼児教育・保育環境の構築 2,287,234千円



### 第4章 産業

- 企業誘致・活動支援の強化 253,833千円
- 儲かる「笠間の栗」産地づくりの推進 152,338千円



### 第5章 教育・文化

- 寄り添う教育・支援の強化 192,995千円
- 教育基盤の充実 557,913千円



### 第6章 地域づくり

- 行政区・地域コミュニティの再生 133,990千円



### 第7章 自治体運営

- 笠間市合併20周年記念 20,446千円
- 行政改革の深化と自主財源確保の強化 279,826千円



令和7年度重要事務事業では、日本一の子ども・子育て都市の実現、未来を支えるダイバーシティ経営の推進、未来を拓く都市機能の向上の3つに重点を置き、47事業あります。全ての事業をご覧になりたい場合は、市ホームページにアクセスしてください。





# 予算特別委員会の審査の経過

## 予算特別委員会

予算特別委員会を開催し、令和7年度予算の審査をしました。審査の過程での主な質疑等について紹介します。

### 職員適正配置・育成（人事課）

**問** 職員適正育成事業の内容と対象職員は。

**答** 医療心理学に基づく適性判断を実施し特性をわかり、その結果と所属の評価をもとに職員の配置や育成方法を検討する。3〜5年目前後の職を対象に実施。

### ユニバーサルデザイン研修の実施（総務課）

**問** ユニバーサルデザイン研修の実績は。

**答** 令和5年度は笠間中学校1学年対象に実施し、令和6年度は稲田中学校の2クラス及び保護者に対して実施した。

### 意見

オンライン受講など、今後はたくさん生徒たちが共有できるような機会を与えてほしい。

### 引きこもり支援アウトリーチ事業（社会福祉課）

**問** 事業の概要、サポート体制は。

**答** 市内に引きこもりの人数は92名で、うち30名強が医療機関にかかっていないことがわかり、今までに9名対応。現在4名を支援中。精神科などによる専門的チームを組み、保護者の許可を得て家を訪問、少しずつ段階を踏まえ時間をかけて支援を行い、就労支援などにつなげる。

### 笠間市立病院の医療体制（市立病院）

**問** 職員数と病床数、平均入院患者数の見込みは。

**答** 正職員43名、常勤の医師は6名。病床数は30床あり、令和7年度の平均入院患者数は27名を見込む。

### A1（人工知能）管路劣化診断事業の実施内容（水道課）

**問** A1を導入することによる効果は。

**答** A1による分析・診断により、今後1年から5年の間に水道本管が破損する確率を算出、管路の劣化度を調査するもので、これまでの漏水箇所を優先する手法から、劣化度の高い管路を優先することで、より効率的な管路更新が可能となる。

### 住宅用蓄電システムの設置補助（環境政策課）

**問** 令和6年度の実績、令和7年度の目標は。

**答** 令和6年度は目標100件で、実績は53件だった。新築では継続的申請があるが、既存住宅では申請件数が年々減少していることが原因と考えられる。令和7年度は60件を目標に周知していく。

### 地場産材活用促進事業補助金（都市計画課）

**問** 実績と地場産材の用途は。

**答** 笠間市で産出された地場産材を建築資材として使用した場合の費用の一部を助成する事業で、令和5年度は1件、6年度は前年度からの繰越も含めて9件。使用される地場産材や用途については、笠間焼は洗面ボウル、稲田みかげ石は門柱やポスト、階段などに使われている。今後もPRを続けていきたい。

### 消防団員の免許取得補助（消防本部）

**問** 取得対象の免許と実績は。

**答** 消防団車両（準中型）を運転できるようにするための補助。昨年は2名の申請があり補助をした。

**意見** 対象者を正確に把握し、積極的な支援をしてほしい。

3月6・7・10日の3日間にわたり執行部との活発な質疑応答が交わされ、10日に討論、採決を行い、すべての会計を原案のとおり可決すべきものとなりました。定例会最終日(3月18日)の本会議で、坂本奈央子委員長が審査結果を報告し、採決の結果、

## 令和7年度の全ての予算は

**可決** しました。

### 【予算特別委員会 委員】

委員長：坂本奈央子  
副委員長：益子 康子  
委員：長谷川愛子・酒井 正輝  
鈴木 宏治・川村 和夫  
田村 幸子・村上 寿之  
石井 栄

